

さあ、英語の勉強をしましょう！

1、英語の名言をひとつ！

「動詞を制する者は、英語を制す！」

「動詞が分からないと、どうしようもない！」 ←笑うところ！ でも、本当かも？！

2、動詞は、大きく分けて2種類ある！

1、be 動詞（ビーどうし）・・・PROGRAM 2で登場！！

・意味は同じだけど、形は3つあります！（形は3つですが、1種類と考えましょう！）

am・・・主語（～は、の部分）がI（私）の時だけ使う

are・・・主語（～は、の部分）がyou（あなた）の時などに使う

is・・・主語（～は、の部分）がhe（彼）、she(彼女)、it（それ）の時などに使う

・意味は、3つの形、全部いっしょです。

①～です・・・「イコール動詞」のニックネーム

私は幸せです (I am happy.)・・・私 イコール ハッピー

あなたは男の子です(You are a boy.)・・・あなた イコール 男の子

②～にいます・あります

タマは、箱の中にいます(Tama is in the box.)・・・タマ います 箱の中に

③～になる

私は、野球選手になりたい(I want to be a baseball player.) ※難しいので、また今度！

2、一般動詞・・・PROGRAM 3で登場！！

・be 動詞は1種類ですが、一般動詞はたくさんたくさんあります。中学校でも、200個くらい勉強します。（例）好きです(like)、スポーツをする(play)、洗う(wash)、飲む(drink)、歌う(sing)など

・たくさんたくさんあるけど、「あ、知ってる！聞いたことある！」というものも多いでしょ？！

・もちろん、意味はすべて違います。当たり前ですね。全て、何かの「動き」や「変化」を表します。

・日本語に訳すと、その意味はだいたい文の最後に来ます。

I like tennis.・・・①私は ③テニスが ②好きです
①私は ②好きです ③テニス（を）

3、品詞をちょっと覚えよう。

動・・・動詞（ものの動きを表す言葉。日本語にすると述語になる）am, are, is, like, play, sing

名・・・名詞（ものの名前を表す言葉）dog, pen, supermarket, bike, T-shirt, Tom, Mary

代・・・代名詞（会話に1度出た名詞を、言い換えた言葉）he, she, it, this, that, I, my, me

形・・・形容詞（ものの様子・状態を表す言葉。主に、名詞を修飾する）nice, big, happy, hot

副・・・副詞（動きの様子を表す言葉。主に、動詞を修飾する）again, back, only, very

前・・・前置詞（名詞の前に付けて、名詞に時間や場所の意味を付け加える）at, in, on, for, by, under

助・・・助動詞（動詞の前に付けて、動詞に意味を付け加える）can, will, may, must,

接・・・接続詞（名詞と名詞、文と文などをつなぐ言葉）and, but, so, because

冠・・・冠詞（名詞の前に付ける。日本語にはない言葉）a, an, the

間・・・間投詞（驚きや感動を表す言葉）oh, wow, yeah

4、英語の5文型を、ちょっと味見！ ※ここは、動画ではカットしました！ でも、本当はすごくためになるどころです！（難しいけど・・・）

1、全ての英文は、5つの形に分けることができます。これは、本当は高校1年生で習うことですが、ちょっと味見しておくで、英語が分かりやすくなると思います！

第1文型 (S+V) 主語（～が）+動詞（～する）

(例) I run. You swim.

※be動詞の文もある。一番シンプルな文。これに飾り言葉(every day, in the river など)が付くことも。

第2文型 (S+V+C) 主語（～が）+動詞（～する）+補語

(例) I am happy. You are a boy.

※ほとんどがbe動詞の文。主語=補語になるのが特徴。(I=happy, You=a boy)

第3文型 (S+V+O) 主語（～が）+動詞（～する）+目的語（～を）

(例) I play tennis. You cook udon.

※一般動詞の文。目的語がないと、気持ち悪い。主語=目的語にはならない。(I≠tennis, You≠udon)

第4文型 (S+V+O+O) 主語 (～が) + 動詞 (～する) + 関節目的語 (～に) + 直接目的語 (～を)

(例) I give you a pen.

※間接目的語≠直接目的語になる。

第5文型 (S+V+O+C) 主語 (～が) + 動詞 (～する) + 目的語 (～を) + 補語 (～と)

(例) I call the boy Tom.

※目的語=補語。

5、文の種類は大きく分けて3種類ある！(他にもあるけど…)

1、肯定文 (こうていぶん)・・・言い切りの文

be 動詞・・・「私は先生です」「あなたは幸せです」「トムは忙しい」

一般動詞・・・「私は泳ぎます」「あなたはテニスをします」「トムは音楽を聴きます」

2、疑問文 (ぎもんぶん)・・・何かを質問する文

be 動詞・・・「私は先生ですか？」「あなたは幸せですか？」「トムは忙しいですか？」

一般動詞・・・「私は泳ぎますか？」「あなたはテニスをしますか？」「トムは音楽を聴きますか？」

3、否定文 (ひていぶん)・・・～ない、～しないの文

be 動詞・・・「私は先生ではない」「あなたは幸せではない」「トムは忙しくない」

一般動詞・・・「私は泳ぎません」「あなたはテニスをしません」「トムは音楽を聴きません」

6、では、be 動詞と、一般動詞の文を、それぞれ疑問文（質問する文）と、否定文（～ないの文）にしてみよう！
 これから中学校ではたくさんの文型を学びますが、どれも、この2つの文型のどちらかに似た形になります。
 つまり、難しいけど、ここが分かれば、中学校3年間の英語は、何とかなる！ 頑張りましょう！

	be 動詞（～です、の意味）	一般動詞（意味はいろいろ）
肯定文	You are happy. あなたは～です 幸せな (あなたは幸せです)	You play tennis. あなたは します テニス(を) (あなたはテニスをします)
疑問文	Are you happy? ～ですか? あなたは 幸せな (あなたは幸せですか?) (答え) Yes, I am. (はい、そうです=幸せです) No, <u>I am</u> not. (いいえ、そうではない) I'm(短縮形)	Do you play tennis? ～しますか あなたは します テニス(を) (あなたはテニスをしますか?) (答え) Yes, I do. (はい、そうです=テニスをします) No, I <u>do not</u> . (いいえ、しません) don't(短縮形)
否定文	You are not happy. あなたは～です～でない 幸せな (あなたは幸せはない) (短縮形) You are...you're are not...aren't	You do not play tennis. あなたは～しない します テニス(を) (あなたはテニスをしません) (短縮形) Do not...don't

【まとめ】

	be 動詞（～です、の意味）	一般動詞（意味はいろいろ）
肯定文	You are happy. 主語(～は) + be 動詞(～です) + 形容詞 名詞	You play tennis. 主語(～は) + 一般動詞(～する) (+名詞)
疑問文	Are you happy? be 動詞 + 主語(～は) ～? 【主語と、be 動詞を入れ替える!】 (答え) Yes, I am. No, I'm not. 【主語は I で be 動詞は is で No には not を】	Do you play tennis? Do + 主語(～は) + 一般動詞 ～? 【文の先頭に Do を足す!】 (答え) Yes, I do. No, I don't. 【主語は I で do を使って No には not を】
否定文	You are not happy. 主語(～は) + be 動詞 + not(～でない) + ～. 【be 動詞のうしろに not を入れる!】	You don't play tennis. 主語(～は) don't(～しない) + 一般動詞 + ～. 【一般動詞の前に don't を入れる!】